



横尾小学校便り

みがけ心 きたえ体（のばせ力）

横尾っ子だよ



令和7年度 第02号 R07.04.18（金）

みんなが行きたい学校づくり

＝学校は子供の行きたい場所でありたい＝

文責 校長 河野 正勝

第1学期始業式

令和7年度は、全校児童
241名でスタートしました。



始業式の話では、みんなと一緒に頑張っていきたいこととして、私や先生方と一緒にこの横尾小学校を「みんなが行きたくなるような学校」にしていくことを伝えました。「みんな」というのは、横尾っ子と先生方もすべてということも含めて。併せて、学校は楽しいことばかりではないこと。我慢が必要だったり、思うようにならなかったりすることだってあること。嫌なことでもしなければならぬときだってあるけれども、それら乗り越えて、頑張って、成長していったほしいと願っていることも伝えました。失敗しても「なんとかかなる」、「やってみよう」と今年もいろんなことにチャレンジしていこうと呼びかけるとともに、みんなの周りには、優しい友達や頼りになる先生方がたくさんいるので、安心して学校に来て欲しいと話しました。

そして、「心も体も元気！学校が楽しい横尾っ子」になるための次の4つの合言葉、『やってみよう！』；目標をもって、チャレンジする。『なんとかかなる！』；くよくよしないで気持ちを切り替える、あきらめないで前向きに考える。『あいさつ・ありがとう！』；挨拶ができる。感謝の気持ちをもつ。『自分らしく』；人と比べず、あなたを、自分を大切にする。」を「幸せの4つの心」と言うようにすることも伝えました。

「あいさつ」と「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れずに、「やってみよう」といろいろなことに挑戦し、「なんとかかなる」と前向きに心を切り替えて、「自分らしく」自分のよさを大切にしていきながら、友達と先生方と一緒に横尾小学校を「みんなが行きたくなる学校」にしていきたいと思います！そうして、心も体も元気！学校が楽しい横尾っ子になりましょう！と結びました。

児童代表の言葉

2人とも6年生として、具体的なリーダーの姿を思い描き、そのためにどんなことをすればいいのかを考え、実践していきたいという最高学年になったという自覚と意欲を感じる立派な発表でした。



下級生からお手本とされるリーダーになるために、当たり前のことが当たり前に行えるようにすること、1分前行動を心掛けること、走れ走れで心と体を鍛えること頑張りたい。6年生として誰とでも助け合い、手本になる行動をして、下級生をリードしていきたい。 [6年1組T.M]



誰にでも優しく、信頼されるリーダーになるために、見通しをもって行動すること、誰にでもよいこと、だめなことを伝えられるようになること、難しいことでもあきらめないで、チャレンジすることを頑張りたい。リーダーとして何事にも積極的に取り組んでいきたい。 [6年1組H.R]

横尾小ホームページも見てください

本校ホームページをほぼ毎日更新するようになって、もうすぐ2年が経とうとしています。

アクセス数も、6,708件から4/17現在31,468件になりました。今後も、私が外勤、出張で学校を空けているときを除き、できる限り毎日更新していきたいと思います。毎日の給食を見ることができるともお勧めです。多くの方に見ていただけるように努めていきます。お時間があるときにアクセスをしていただけるとうれしいです。よろしくお願いします。



HP QRコード